

在日米海兵隊キャンプ富士 フライトラインフェスティバル



平成30年5月5日(土)に静岡県御殿場市に所在する在日米海兵隊キャンプ富士において、フライトラインフェスティバルが開催されました。当日は天候にも恵まれ、午前11時の開門前から多くの来場者が長い行列を作りました。

この催しは、昨年までは「フレンドシップフェスティバル」の名称で開催されていましたが、今年は基地内の滑走路をメイン会場に「フライトラインフェスティバル」として開催されました。MV-22オスプレイをはじめ米海兵隊や自衛隊の装備品が展示され、また、夜には花火が打ち上げられ、一日中、多くの来場者と基地の軍人で賑わっていました。

当局では、富士防衛事務所職員が、駐留軍等労働者労務管理機構(LMO)座間支部と協力し、ブースを展開しました。ブースでは、防衛省の政策や組織について、一般の方により理解を深めていただくために、「防衛省・自衛隊の活動」等のパンフレットを来場者に配布しました。なかでも、当局の若手プロジェクトチームが作成した「南関東防衛局」のパンフレットを手にした来場者から、「このような組織があることを初めて知った。」といった声が聞かれ、当局のPRにも貢献できたと感じました。

*「南関東防衛局」のパンフレットは、当局HPで閲覧できます。



防衛省広報パンフレットを来場者に配布する富士防衛事務所職員

基地従業員募集の説明をするLMO職員